



第 20 回 全国大会のご案内

おいでなんしー通信 vol.1

会 期：2024 年 8 月 24 日（土）～25 日（日）

会 場：信州大学 長野（教育）キャンパス 対面+オンデマンド

オンデマンド配信：8 月 24 日（土）～9 月 17 日（火）

※長野支部企画 公開シンポジウム、全国大会運営委員会企画シンポジウムのオンデマンド配信：
9 月 2 日（月）～9 月 17 日（火）

テーマ：生涯発達を紡ぐ ～その視点を問い直す～

企 画：一般社団法人 日本臨床発達心理士会 長野支部

一般社団法人日本臨床発達心理士会 第 20 回全国大会運営委員会

I. 全国大会開催のご挨拶.....2	VII. プログラム・論文集の配布について.....14
II. 会期・会場・タイムテーブル（予定）...4	VIII. 大会関係諸費用一覧.....14
III. プログラム（予定）#は非会員.....6	IX. 更新ポイントについて（予定）.....14
IV. 参加方法について.....9	X. 大会当日までの諸手続き日程.....15
V. 実践研究発表、実践セミナー B 情報交換会の申込みについて.....10	XI. 連絡・問い合わせについて.....16
VI. 原稿の投稿について.....12	XII. よくある問い合わせ.....16

【重要な日程】

◇実践研究発表申込み、実践セミナーB、情報交換会の企画申込み：

3 月 15 日（金）～ 4 月 12 日（金）

◇事前参加申込（参加費 10,000 円）：コンビニ決済 / クレジット決済

5 月 13 日（月）～ 7 月 18 日（木）

◇直前参加申込（参加費 13,000 円）：クレジットカード決済のみ

7 月 25 日（木）～ 8 月 8 日（木）

※大会当日受付はございません。締め切り日をご確認ください。

※振込決済はございません。ご注意ください。

「参加申込」「実践研究発表申込」「実践セミナーB 企画申込」は WEB からお申込
<https://conference.wdc-jp.com/jacdp/2024/>

（一般社団法人 日本臨床発達心理士会ウェブサイトからのリンクもございます）



1. 全国大会開催のご挨拶

大会長 挨拶

石黒 栄亀

2024年度大会長の任を賜りました松本大学教育学部の石黒栄亀と申します。

2024年、第20回を数える記念すべき日本臨床発達心理士会全国大会は、私の所属する長野県、信州大学教育学部を会場に開催されます。現在は全国大会運営委員会とともに、長野支部が会場準備を進めているところです。

日本臨床発達心理士会全国大会も他の学会や専門職研修同様にコロナ禍の影響のもと、ここ数年オンライン・オンデマンドを中心とした開催を強いられてまいりました。臨床発達心理士のみなさま方におかれましても、以前は全国大会を通じて他都道府県や他地域でご活躍の心理士の方々と交流し、情報交換をすることでご自身の専門性やスタンスを磨いてきた方々にとっては、開催方法の変化によりその実感が薄くなったと感じられている臨床発達心理士の方々も多いのではないのでしょうか。そしてコロナ禍を挟んで、みなさま方の現場ではこれまであまり表面化してこなかった問題や課題なども浮上してきたと実感されている方も多いと存じます。

さて、これまで長野支部は「発達」という視点とともに、多様な職種の専門性をあわせて実践を捉える研修を重ねて参りました。本支部は会員数も少ない小さな支部ではございますが現場支援に携わる会員が多く、その強みを発揮できる大会になると考えております。何より本大会は、『生涯発達』というキーワードを掲げ、コロナ禍で培ったオンライン・オンデマンド形式を残しながらも、再度「参加する大会」に向けて計画を進めております。

長野県はお盆明けから暑さも和らぎ過ごしやすい季節を迎えます。

日々の業務や研修の合間の癒しとして、清涼な空気、美しい風景、おいしい食べ物が皆様をお迎えいたします。

2024年8月24日土曜日、25日日曜日、信州大学 長野キャンパスでみなさまのご参加をお待ちしています。

おいでなんし、信州へ。



理事長 挨拶

近藤 清美

一般社団法人日本臨床発達心理士会の発足から1年近くがたちます。2023年6月には設立社員総会を開催し、新しい士会の形が整いました。これまでの活動を基本的には引き継ぐ形で、2023年8月には第19回全国大会を兵庫で開催し、研修会も以前にもまして活発に開催されています。いよいよ新法人の独自性を発揮した活動が展開されてきました。

全国大会もいよいよ第20回を迎えます。全国大会は、私たちの会にとっては年に1回の実践の発表の場であり交流の場です。過去3年間、新型コロナウイルスによる活動制限で、対面による活動の交流が十分にできませんでした。しかし、困難な中であっても様々なノウハウが蓄積され、オンラインを駆使することにも慣れてきました。今回の第20回大会は、オンラインと合わせて徐々に2日間を対面で開催し、会員が交流する場がたくさんあります。担当支部と全国大会運営委員会が密接に連携して大会を運営する方式にも慣れ、支部の規模にかかわらず開催できるようになりました。新しい伝統ができつつあるのです。

世界に目を向ければ、戦乱が続き、地球沸騰時代に入り、未曾有の災難にも次々に襲われています。様々な課題が山積です。生涯の発達を支援し人々の幸福な人生に寄り添っていく私たちの役割が今こそ問われています。臨床発達心理士としての原点に返り、私達の実践を振り返り、交流するためにも、全国大会へ、皆様にご参集くださることを切に願うものです。

末筆ではございますが、本大会の大会長の石黒栄亀先生、大会事務局長の西巻靖和先生、日本臨床発達心理士会長長野支部の役員の皆さまに、心より感謝いたします。



全国大会運営委員会 委員長 挨拶

西村 健一

第20回という節目の大会を、ここ長野で開催いたします。今大会は、対面を基本として一部オンデマンド配信を組み合わせる方法にいたします。再び、全国の皆様と直接お会いできるのを心より楽しみにしております。

また、今回の大会から、新たに「職能向上セミナー」、「情報交換会」、「懇親会」「長野観光体験」が加わりました（更新ポイントの有無などは各自でご確認をお願いいたします）。書籍販売やグッズ販売なども予定されております。ぜひご参加ください。

- ◆職能向上セミナーは、職能を高めるために各分野のエキスパートから直接情報や技能を得る研修です。
- ◆情報交換会は、全国の仲間と関心のあるテーマのもと自由に情報交換をする場です。
- ◆懇親会は、飲食をともにしながら親睦を深める場です。
- ◆長野観光体験は、長野の歴史と文化を味わう体験活動です。

これまでの大会同様、実践セミナーA・B、実践研究発表、大会企画シンポジウム等のプログラムも行ってまいります。

二十歳になった日本臨床発達心理士会は、職能団体としてさらなる成長をします。みなさん、長野でお会いしましょう！



長野の観光案内

長野は、自然、歴史、文化などの観光資源に恵まれた土地です。会場である信州大学（長野キャンパス）の近くには、「牛にひかれて善光寺参り」でも有名な善光寺があります。個人的なお勧めは善光寺の「お戒壇巡り」です。日常では味わうことができない、感覚が研ぎ澄まされる体験をすることができます。また、善光寺の仲見世通りには「おそば」や「おやき」などの魅力的なお店が並びます。「りんご」「くり」「ぶどう」のスイーツや、「日本酒」「信州りんご和牛」などに舌鼓。「七味」などお土産を選ぶのも楽しみの一つです。

長野県内には、「松本城」「諏訪大社」「上高地」など多くの観光スポットがあります。歴史が好きな方は「川中島の戦い」に思いをはせるのもよいでしょう。詳しくは[長野市HP]へ

長野市HP <https://www.city.nagano.nagano.jp/n143000/kanko/p002561.html>



II. 会期・会場・タイムテーブル（予定）

時間	8月24日（土）					
9:00～ 10:30	実践セミナーA・B Ⓣ or ⓞ	実践研究発表1 Ⓣ	職能向上 セミナー Ⓣ	企画 シンポ ジウム Ⓣ and (後日配信)	書店 物販	フリ ース ペ ース
11:00～ 12:30	実践セミナーA・B Ⓣ or ⓞ	実践研究発表2 Ⓣ				
12:30～ 13:00	大会長・理事長挨拶・会務報告・次期大会長挨拶 会場でも大画面で上映					
13:00～ 14:30	実践セミナーA・B Ⓣ or ⓞ	実践研究発表3 Ⓣ	職能向上 セミナー Ⓣ	一般公開 大会企画 シンポジウム Ⓣ and (後日配信)	Ⓣ	Ⓣ
15:00～ 16:30	実践セミナーA・B Ⓣ or ⓞ	実践研究発表4 Ⓣ				
18:30～ 20:30	懇親会(交流会)					

時間	8月25日（日）					
8:50～ 10:20	大会企画シンポジウム Ⓣ and (後日配信)	長野支部公開 シンポジウム Ⓣ and (後日配信)	職能向上 セミナー Ⓣ	情報 交換会 Ⓣ ここは90分 で分かります	書店 物販	フリ ース ペ ース
10:50～ 12:20	大会企画シンポジウム Ⓣ and (後日配信)					
12:20～ 12:50	大会長・理事長挨拶・会務報告・次期大会長挨拶 会場でも大画面で上映					
12:50～ 14:20	大会企画シンポジウム Ⓣ and (後日配信)	長野観光体験 Ⓣ	職能向上 セミナー Ⓣ	Ⓣ	Ⓣ	Ⓣ
14:50～ 16:20						

※オンデマンド配信 8月24日（土）～9月17日（火）まで

Ⓣ：対面開催（現地）

ⓞ：オンデマンド配信

Ⓣ or ⓞ：対面開催（現地）または オンデマンド配信（大会プログラム等でお知らせします）

Ⓣ and (後日配信)：対面開催（現地）を開催し、後日オンデマンド配信をいたします。

※今後、予定を変更することがあります。随時ホームページに最新情報を公開します。

実践セミナーA・B、実践研究発表、職能向上セミナー、長野支部公開シンポジウム、大会企画シンポジウムにはポイントを申請いたします。各プログラムにおけるポイントの有無、ポイント数については各自ご確認をお願いいたします。大会の情報は「大会ページ」に掲載いたします。

職能向上セミナー

NEW

時 間	8月24日(土)	
9:00~12:10	知的障害のある人への 心理支援とアセスメント (定員 200人)	親子ふれあい遊びワークショップ (定員 40人)
13:00~16:10	DN-CAS 認知評価システム (定員 100人)	Bayley III 乳幼児発達検査 (定員 80人)

時 間	8月25日(日)	
8:50~12:00	発達障がい児の体づくりに使える 「遊び」の理論と実技 (定員 30人)	
13:00~16:10	新版K式発達検査 2020 (定員 60人)	重度重複障害のある子の水泳指導 (定員 20人)

- ※ 同じ時間帯に複数の職能向上セミナーを申し込むことはできません。
- ※ 申し込み方法は、後日大会ホームページにてお知らせします。
- ※ プログラムによっては追加費用や準備物が必要になることがあります。
- ※ 詳細は、大会ホームページにて各自ご確認をお願いします。

会場案内図：信州大学 長野（教育）キャンパス

信州大学 HP https://www.shinshu-u.ac.jp/access/nagano_education/



※信州大学には複数のキャンパスがあります。場所をお間違えないようにしてください。

Ⅲ. プログラム（予定）#は非会員

1. 長野支部企画 公開シンポジウム（**対面** and **オンデマンド**）
「不登校」における生涯発達 ー関わる全ての人たちの一
企画： 小林 ひろみ（長野県教育委員会）
司会： 石澤 ゆか（にじいろキッズらいふ若里東）
臼井 なずな（長野県教育委員会所属スクールカウンセラー）
講演講師：武田 達也（なごみの森こころのクリニック）
シンポジスト：
 - ① 樋端 佑樹（かとうメンタルクリニック精神科医師・信州大学医学部子どものこころの発達医学教室特任助教（地域支援、人材育成））#
 - ② 山本 郁（武蔵野大学 アントレプレナーシップ学部・不登校経験者）#
 - ③ やまもと あき（不登校経験者の保護者）#
 - ④ 簾田 邦彦（東御市立北御牧小学校教諭）
 - ⑤ 伊藤 可主也（長野県教育委員会所属スクールカウンセラー）
 - ⑥ 武田 達也（なごみの森こころのクリニック）
2. 全国大会運営委員会企画 公開シンポジウム（**対面** and **オンデマンド**）
「見逃されがちな障害の現在と未来」
司会・企画：石黒 栄亀（松本大学）
話題提供：
 - ① 奥村 麻衣子（信州大学）
 - ② 山本 ゆう（松本大学）#
 - ③ 加藤 路瑛（株式会社クリスタルロード／感覚過敏研究所）#指定討論：村上 太郎（常葉大学）
3. 全国大会運営委員会企画 記念講演（**オンデマンド**）
「全国大会 20 周年の歴史を振り返り、臨床発達心理士の値打ちを考える
～大会論文集の文献研究をもとに～(仮)」
企画： 西山 剛司（士会専務理事・SCERTS 研究会）
司会： 西川 藍（てくてく親子教室）
講演： 西山 剛司（士会専務理事・SCERTS 研究会）
4. 全国大会運営委員会企画 企画シンポジウム 1（**対面** and **オンデマンド**）
「臨床発達支援における関係性の視点を問う」
司会・企画：近藤 清美（帝京大学）
話題提供：
 - ① 坂上 裕子（青山学院大学）
 - ② 木原 久美子（帝京大学）
 - ③ 富樫 京子（ぽろんのいえ）
 - ④ 武藤 百合（ヴォーリス学園カウンセリング実践研究センター）

5. スーパービジョン運営委員会 全国大会運営委員会 合同企画

企画シンポジウム2 (対面 and オンデマンド)

「心理職の専門性を実践と理論の関係から問う」

司会・企画：木原 久美子（帝京大学） 中西由里（椙山女学園大学）

話題提供：

① 山崎 晃（広島文化学園大学）

② 小林 勝年（鳥取大学）

指定討論：本郷 一夫（東北大学 名誉教授） #

6. 全国大会運営委員会企画 企画シンポジウム3 (対面 and オンデマンド)

「知的・発達障害の子どものウェルビーイング」

司会・企画：水内 豊和（島根県立大学）

話題提供：

① 西村 健一（島根県立大学）

② 酒井 泰葉（一般社団法人日本障がい者スイミング協会） #

③ 水内 豊和（島根県立大学）

指定討論：澤江 幸則（筑波大学）

7. 情報交換会

参加者同士が、共通のテーマのもと、自由に情報交換・実践交流をする場です。企画希望の会員は大会参加のお申込時に情報交換会のお申し込みを行ってください。そのテーマに関心のある会員が自由に参加し、交流します。

8月25日（日）9:00～10:30・11:00～12:30・13:00～14:30・15:00～16:30

（情報交換会については、更新ポイントの設定はありません）

NEW!

8. 職能向上セミナー（各セミナーの参加人数には制限があります）

※参加希望の方は、大会参加申込時に合わせてお申し込みください

	テーマ	司会・企画・講師等	定員
1	BayleyⅢ乳幼児発達検査	司会・企画 石川 由美子 研修講師 片桐 正敏	80人
2	DN-CAS 認知評価システム	司会・企画 石川 由美子 研修講師 岡崎 慎治 #	100人
3	新版 K 式発達検査 2020	司会・企画 西山 剛司 研修講師 清水 里美 #	60人
4	知的障害のある人への心理支援と アセスメント	司会・企画 西山 剛司 研修講師 下山 真衣 # 堂山 亜希	200人
5	親子ふれあい遊びワークショップ	司会・企画 尾崎 康子 研修講師 尾崎 康子 東都 ガーボル 藤川 志つ子 和田 美奈子	40人
6	発達障がい児の体づくりに使える「遊び」 の理論と実技	司会・企画 西山 剛司 研修講師 浦井 重信 # 酒井 重義 #	30人
7	重度重複障害のある子の水泳指導	司会・企画 西村 健一 研修講師 酒井 泰葉 # 伊藤 卓子 #	20人

9. 実践研究発表（対面）

8月24日（土）9:00～10:30・11:00～12:30・13:00～14:30・15:00～16:30

日本臨床発達心理士会の会員が、日頃行っている実践や研究、事例、調査、療育・教育実践などを発表する場です。自分自身の実践を振り返り、同じ実践をしている仲間と意見交換をし、さらに専門的立場からのスーパーバイズを受けるよい機会となります。領域的に近い発表3件を組み合わせたものを1セッションとし、1時間30分で構成されます。

10. 実践セミナーA・B（対面もしくはオンデマンド）

8月24日（土）9:00～10:30・11:00～12:30・13:00～14:30・15:00～16:30

最新の学問的知見、地域との関わり、新しい研修法など様々なトピックについての実践セミナーを行います。日本臨床発達心理士会、支部等が企画する実践セミナーAと会員企画の実践セミナーBを募集します。実践セミナーAは、「職能職域委員会」「臨床発達心理実践研究編集委員会」「研修委員会」「危機支援委員会」「テーマ別研究会自閉症の発達論的アプローチ」「テーマ別研究会災害支援」等にて企画予定です。

11. 大会長・理事長挨拶・会務報告・次期大会長挨拶（オンデマンド）

8月24日（土）12:30～13:00 会場でも大画面で上映

<全発表について>

- 発表に際しては、臨床発達心理士倫理綱領を確認してください。
- 全ての発表において、事例の写真や名前、年齢などの個人が特定される情報を載せないように、倫理的な配慮を十分に行ってください。かつ、著作権に十分ご注意ください。
- 必要に応じて利益相反（COI）の情報を開示してください。
- セミナーB 及び実践研究投稿原稿には事前に査読があります。倫理面については特に慎重に審査されます。
- 投稿を予定している実践では、必ず対象者・保護者・所属機関長などに対して必ず文書による説明と依頼を行い、文書による承諾を得、投稿原稿にその旨を記載してください。臨床発達心理実践研究の巻末に「臨床発達心理実践研究 倫理チェックリスト（投稿・寄稿者用）」がありますので、参考にしてください。

実践研究発表

すべて対面、口頭発表形式です。実践研究発表 1 件の発表は、発表時間 20 分と質疑応答・コメント 10 分の計 30 分です。実践研究発表の登壇者は、指定の時間前に指定会場にて、投影等の確認をしてください。会場にはプロジェクターとパソコンを用意しております。パワーポイント等をスライド投影で提示することが出来ます。（詳細は、後日、発表者に連絡いたします。）当日配付資料がありましたら、**6月28日（金）**までに大会申し込みサイトに PDF データにしてお送りください。

実践セミナー（A・B）

オンデマンドの場合；指定の合言葉を入れた 90 分の動画を作成し、大会申し込みサイトにお送り下さい。動画には、指定の「合い言葉」を表示させてください。また、動画は 1 ファイル、30 分程度に分割してください。各ファイルサイズは 500MB 以内でお願いします。動画（mp4）および当日配布資料（PDF データ）は、6月28日（金）までに、大会申し込みサイトからお送りください。なお、180分をご希望の場合は、別途ご連絡をください。

IV. 参加方法について

1. 参加申込期間

◇事前参加申込（参加費 10,000 円）：5月13日（月）～ 7月18日（木）

決済方法：コンビニ決済 / クレジット決済

◇直前参加申込（参加費 13,000 円）：7月25日（木）～ 8月8日（木）

決済方法：クレジットカード決済のみ

【重要】実践研究発表筆頭発表者、連名発表者、実践セミナーB 企画者、

連名者は5月31日（金）までに、参加登録および参加費の納入をお願いいたします。

2. 参加申込における注意事項

- ◆ 全国大会に参加しポイントを取得するためには、一般社団法人 日本臨床発達心理士会の正会員である必要があります。
- ◆ 一般社団法人 日本臨床発達心理士会へ未入会、または2024年度会費が未納の方は、オンライン参加登録システムの登録資格がございません。参加登録前に、入会および会費の納付を先に済ませてください。
- ◆ 大会当日受付はございません。締切日（8月8日）にご注意ください。

◆ 参加費の振込決済はございません。

3. オンライン参加登録

第 20 回 全国大会のウェブサイトより参加登録を行ってください。

<https://conference.wdc-jp.com/jacdp/2024/>



4. 大会参加費の納入

事前大会参加費は【クレジットカード決済】または【コンビニ決済】にて納入してください。直前参加申込（7月25日～8月8日）はクレジットカード決済のみ可能です。納入された費用はいかなる理由（災害、交通事故など不可抗力によるもの）であっても返金はしません。

5. 受付完了（参加確認書の送付）

『オンライン参加登録』と『大会参加費の納入』をもって参加受付完了となります。申込みの際に入力したメールアドレスへ8月中旬頃「第20回全国大会参加確認書」が送信されます。

6. IDとパスワードの送付

8月下旬に、大会参加（オンデマンド）のためのID、パスワードがメールで送られます。大切に保管し、期日になればその情報を使用してログインしてください。「第20回全国大会参加確認書」の再送信は行いませんのでご注意ください。

オンデマンドの視聴方法とポイントの発行について

オンデマンド企画の視聴は、各自の大会参加IDと個別の大会参加パスワード（8月下旬にメールにて別途送付されます）を使ってログインします。そこに掲載されている企画（動画）は自由に視聴できます。

ポイントについてです。視聴確認のため動画中に「合い言葉」が表示されます。企画（動画）を視聴した後、合い言葉確認画面になりますので、合い言葉を入力してください。それでポイント申請は完了です。

研修を深めるために、企画をどれだけでも視聴していただくことができますが、発行されるポイントは最大4ポイントです。

V. 実践研究発表、実践セミナーB、情報交換会の申込みについて

実践研究発表申込み、実践セミナーB、情報交換会の企画申込み

3月15日（金）～ 4月12日（金）

1. 筆頭発表者、企画者の資格

2024年3月31日現在、一般社団法人日本臨床発達心理士会の正会員であり、2024年度の年会費を納入済みであること。発表申込締切日までに企画費の納入が完了していること。

2024年5月31日（金）までに大会参加申込、大会参加費の納入が完了していること。

2. 申込み手続き

実践研究発表筆頭発表者、実践セミナーB企画者の方は、以下の手続きを行ってください。

(1) 実践研究発表・実践セミナーB企画申込み、原稿投稿

第20回全国大会のホームページより、発表・企画申込および企画費の納入を行ってください。

<https://conference.wdc-jp.com/jacdp/2024/>

- (2) 表示される手順に従って発表・企画申込、企画費の納入および原稿投稿を進めてください。なお、申込みのみ先に行い、原稿投稿は後日行うことも可能です。また、申込み後の申込み内容の変更や確認、投稿原稿の追加や変更も期間内であれば同ページより行えます。
 - (3) 投稿された原稿について
 - ① 社会的妥当性を満たし発表することによって社会的貢献に寄与するものであること
 - ② 倫理的問題に抵触する記載がないこと
 - ③ 書式・形式面において実践研究発表の体裁をなしていること上記、3点から査読した後、採否結果を2024年6月10日(月)までにメールで通知します。メールは投稿時に登録したアドレスに送信します。場合によっては、それまでに査読委員とやりとりをして頂くこともあります。
 - (4) 原稿投稿に関しては「VI 実践研究発表、実践セミナーBの原稿投稿について」も併せてご確認ください。
3. 大会参加費および実践研究発表・実践セミナーB企画費の納入
 - (1) 発表申込時に、実践研究発表・実践セミナーB企画費4,000円が請求されます。実践研究発表・実践セミナーB企画費は、発表・企画に先立って原稿を査読するための諸経費であり、発表・企画が取り消しとなっても、返金はいたしません。
 - (2) 実践研究発表・実践セミナーB企画費は【クレジットカード決済】または【コンビニ決済】にて納入してください。
 - (3) 2024年5月31日(金)までに大会参加申込、大会参加費の納入を完了させてください。
 - (4) 申込みをされても参加費、実践研究発表・実践セミナーB企画費の納入がない場合は申込みキャンセルとみなします。必ず締切りまでに納入してください。
 4. 発表要件
大会論文集への掲載、口頭発表、質疑、時間枠(1時間30分)の在席を満たすことにより正式発表として認められます。筆頭発表者、企画者となれるのは大会期間中1回に限られません。
 5. 実践研究発表連名発表者、実践セミナーB連名者(企画者以外の司会者、話題提供者、指定討論者など)

注) 一般社団法人日本臨床発達心理士会 非会員の方は連名発表者になることはできません。

 - (1) 連名発表者、連名者の資格
実践研究発表は筆頭発表者と共同で行ったものであること。
 - (2) 2024年度の年会費を納入済みであること。
 - (3) 大会参加の事前申込みの手続き(オンライン参加登録と大会参加費の納入)を締切りまでに行っていること。
 - (4) 連名者の参加申込手続きについて
 - (5) 大会参加の事前申込および参加費の納入手続きを5月31日(金)までに行ってください。 ※「IV 参加方法について」参照
 6. 情報交換会 企画者
 - (1) 情報交換会企画者の資格
2024年3月31日現在、一般社団法人日本臨床発達心理士会の正会員であり、2024年度の年会費を納入済みであること。また、大会参加申込み、大会参加費の納入を参加申込締切りまでに行っていること。

- (2) 情報交換会企画申込み
第 20 回全国大会ホームページ <https://conference.wdc-jp.com/jacdp/2024/> から実践研究発表・実践セミナーB 企画申込と同様の方法にてお申し込みください。
- (3) 情報交換・実践交流のための資料は各自用意して、会場で交流してください。

VI. 原稿の投稿について

1. 原稿投稿における注意点

- (1) 実践研究発表・実践セミナーB 企画申込の後、上記の投稿システムを通して原稿の投稿を行ってください。投稿原稿の追加や変更も同ページより行えます。
- (2) 2024 年 4 月 12 日（金）までに行ってください。
- (3) 原稿は A4 サイズに MS Word で作成し、PDF 形式に変換した上で、申込システムより投稿してください。A4 サイズのまま印刷されます。
- (4) 原稿には、ヘッダー、フッター、ページ番号を記載しないでください。
- (5) 大会論文集は PDF 版のみとなります（印刷冊子はありません）
- (6) PDF 版のみのため、カラーでの入稿も可能です。
- (7) 実践研究発表投稿原稿に、事例の写真や名前、年齢などの個人が特定される情報を載せないように、倫理的な配慮を十分に行ってください。
- (8) 実践研究発表に事例報告を投稿される場合、必ず原稿投稿前に、支援にかかわる人（支援対象者、保護者、所属長、事例に密接にかかわる人、その他関係者）に説明を行い、その了承を得ている旨を原稿中に明記してください。
- (9) 必要に応じて利益相反（COI）の情報を開示してください。

2. 内容について

(1) 実践研究発表

実践研究としての水準やまとまりを考慮して、目的、方法、結果、考察などを明確に記述してください。事例報告者は事例報告としての水準やまとまりを考慮して事例の中身を明確に記述してください。発表内容を下の書式に従ってA4用紙1枚にまとめてください。倫理的配慮およびCOIについて忘れずに記載してください。

実践研究発表用書式
A4サイズ1ページ

(1-2行目) 題目 (3行目) 発表者氏名 (4行目) (所属機関)	
[目的]	[結果]
[方法]	[考察]
[倫理的配慮]	[結論]

COIの状況について記載する

(2) 実践セミナーB

1件につき見開き2ページになります。実践研究発表と同様に、題目と、題目の下に企画者、司会者、話題提供者、指定討論者の順に氏名と所属を全角文字で記述してください。本文には、企画趣旨と各話題提供の要旨などを記述してください。倫理的配慮について忘れずに記載してください。なお、要旨はプログラムにも掲載されます。

(実践セミナーB用書式 A4サイズ見開き2ページ)

(1~2行目) 題目 (3行目) 企画者: 氏名(所属機関) (4行目~) 司会者: 氏名(所属機関) 話題提供者: 氏名(所属機関) 氏名(所属機関) 氏名(所属機関) 指定討論者: 氏名(所属機関)	[話題提供の要旨]
[企画趣旨]	[話題提供の要旨]
[話題提供の要旨]	[話題提供の要旨]

VII. プログラム・論文集の配布について

大会プログラムは、すべての会員に7月上旬までに発送する予定です。
大会論文集は、印刷物では発行いたしません。大会視聴サイトよりダウンロードしていただくという形をとります。

VIII. 大会関係諸費用一覧

参加種別	払込者	参加費	備考
事前 大会参加費	参加者	10,000 円	5月13日(月)～7月18日(木) クレジットカード決済またはコンビニ決済 ※発表者・連名発表者および企画者・連名者は5月31日(金)までに申込・参加費納入が必要
直前 大会参加費	参加者	13,000 円	7月25日(木)～8月8日(木) クレジットカード決済のみ
実践研究発表・ 実践セミナーB 企画費	筆頭発表者 企画者	4,000 円	発表・企画申込時に請求 4月12日(金)までに納入

1. 弁当について：会場付近は食堂、売店、コンビニなどがあまりありません。善光寺付近まで行くとありますが、観光客で混雑することも考えられます。そこで実行委員会にて希望者に対しお弁当のご準備をいたします。大会1日目 / 2日目にお弁当が必要な方は、参加申込時にお申し込みください。詳細は決定次第、ホームページに記載いたします。
2. 懇親会(交流会)：会期1日目の夜に開催いたします。また、開催地支部、次年度開催地支部の方とも交流できる機会となります。ぜひ皆様ご参加ください。申込は参加申込に合わせてのお申し込みとなります。詳細は決定次第、ホームページに記載いたします。
3. オプションツアー：「長野観光体験」を2日目午後を開催いたします。詳細は決定次第、ホームページに記載いたします。
4. 託児について：ホームページにて情報を公開します。

※ 宿泊のご案内、ご紹介はございません。各自にてご用意ください。

IX. 更新ポイントについて (予定)

参加者が取得できるポイントは「更新のためのポイント表」改定版8版に且当します(今後、ポイント表が改訂される可能性がありますので最新版をご参照ください)。本大会で取得できる最大ポイントは4ポイントです。3時間のプログラムで1ポイント、1.5時間以上3時間未満のプログラムで0.5ポイントです。

※大会参加申込みは、オンライン参加登録をしてから、参加費を納入してください。

X. 大会当日までの諸手続き日程

日程	発表・企画 実践研究発表筆頭発表者 実践セミナーB企画者 情報交換会企画者	連名者・連名発表者 実践研究発表連名発表者 実践セミナーB連名者	大会参加
3月15日(金)	発表・企画申込 受付開始		
4月12日(金)	<u>発表・企画申込 締切</u> 原稿投稿入稿締切 発表・企画費納入締切		
5月13日(月)		大会参加申込 受付開始 ※懇親会、弁当申込受付	
5月31日(金)	<u>参加登録・参加費 納入締切</u> ※発表者、企画者、連名発表者、連名者のみ		
6月10日(月)	採否連絡		
7月上旬	「大会プログラム」送付(会員全員)		
7月18日(木)	事前参加申込(参加費10,000円)	<u>締切</u>	
7月25日(木)	直前参加申込(参加費13,000円)	受付開始(クレジット決済のみ)	
8月8日(木)	直前参加申込(参加費13,000円)	<u>締切(大会参加への最終締切)</u>	
8月中旬まで	「全国大会参加確認書」メール送信		
8月下旬 ※大会3~5日前	「大会視聴用ID・パスワード」メール送信		
現地開催 8月24日(土) 8月25日(日)	信州大学教育キャンパス(長野市) <u>参加証をプリントアウトして必ず持参してください</u>		
オンライン参加 8月24日(土)~ 9月17日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ※ 期日になれば「全国大会ページ」にアクセスして参加 ※ 大会論文は視聴ページよりダウンロード ※ 参加企画毎に合い言葉を人力してポイント請求 		

XI. 連絡・問い合わせについて

1. 参加証について

第20回大会の参加証（名札）は、各自、PDF ファイルをダウンロード、印刷していただき、会場にご持参いただく方式を予定しております。参加登録のページから参加証（名札）がダウンロード可能です（8月頃を予定）。別途メールでもご連絡させていただきます。

2. 会場での参加確認

ポイント申請のための参加確認は、参加証記載のQRコードを使用します。会場参加される方は、忘れず、各自プリントアウトしてご持参ください。

3. 連絡・問い合わせ

日本臨床発達心理士会 研修会ヘルプデスク

E-mail : jacdp-workshop@conf.bunken.co.jp

【お願い】

例年、大変多くのお問い合わせが寄せられ準備作業に影響がでています。問い合わせの前に、もう一度この案内、また第20回全国大会ウェブサイトをよくご確認ください。スムーズな大会運営にご協力をお願い申し上げます。

「臨床発達心理士」は一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構の登録商標（登録番号第6368253号）です。

XII. よくある問い合わせ

○ 参加申込、発表・企画申込をウェブサイトから行ったが、完了通知メールが届かない。

→完了通知メールは jacdp-workshop@conf.bunken.co.jp から配信されます。ヘルプデスクからのメールが受信できるようにドメイン等の設定をお願いいたします。また、入力したメールアドレスが正しいことを確認ください。

○ 大会論文集が届かない。

→本大会の冊子体、印刷版論文集は制作いたしません。視聴サイトよりPDF版論文集をダウンロードしてください。

○ 領収書がほしい。

→参加申込システムからPDF版ダウンロードが可能です。

○ オンデマンド配信が見られない。

→今大会にオンラインで参加するにはインターネット環境とパソコン等の情報機器が必要です。その準備については各自で行ってください。